

多摩市立連光寺小学校

令和7年度 総合的な学習の時間 全体計画

【学習指導要領】		【学校教育目標】		総合的な学習の時間 学習活動		各教科・領域との関連	
◇新しい時代に必要となる資質・能力の育成 ・知識、技能 ・思考力、判断力、表現力等 ・学びに向かう力、人間性等 ◇主体的・対話的で深い学びの視点から学習過程の改善		◎考えて やりぬく子 ○明るく 思いやりのある子 ○たくましく じょうぶな子 ※◎重点目標		3年 I 私たちの連光寺（70時間）体験活動32時間 一学年一実践 (1)めざせ！桜ヶ丘公園ガイド（50時間）20時間 ○桜ヶ丘公園や谷戸田の自然、歴史への興味関心をもち、体験を通して課題を見つけ、調査探究活動や探究学習を行い、問題解決学習の学び方を身に付ける。 ○学習で知りえたことを基に、自分や地域の人々との関わりを考え、他学年や保護者地域の方にガイドを行い、紹介する。 (2)桜の丘学園の友達と仲良くなろう（20時間）12時間 ○地域の都立桜の丘学園との交流活動を行い、障がい者の理解・啓発を図るとともに自分達でできることは何かを考え、桜の丘学園の友だちや地域に対して活動する。 ○これまでの学習でつかったことを基に自分や地域の様々な立場の人の存在を理解し、福祉について考えるきっかけとする。			*教科・領域における総合的な学習を支える力 【国語】 ☆言語活動によって育まれる力 ・聞く、話す力 ・書く力 ・読む力 ・話し合う力 ☆思考ツール活用の技能 【社会】 ☆情報収集・資料活用能力 ☆調べたことを表現する能力 ☆社会的事象の意味を考える力 ☆社会的事象に対する理解 【算数】 ☆数量や図形の基礎 ☆論理的に考える力 ☆数理的な処理能力 ☆見通しをもち筋道を立て考える力 【理科】 ☆観察・実験の技能 ☆問題を解決する力 ☆科学的な見方や考え方 ☆自然の事物・現象に対する理解 【生活】 ☆人・自然・社会とかかわる力 ☆自分自身や自分の生活について考える力 ☆自己の思いや願いを実現する力 【図画工作】 ☆自然や人々のつながりを見つめる感性や情操 ☆造形的な創造活動の基礎的能力 【音楽】 ☆歌や演奏を通しての表現力 【家庭】 ☆日常生活に必要な基礎的・実践的な知識や技能 ☆生活をよりよくしようとする実践的な態度 【体育】 ☆健康で安全、かつ楽しく生活しようとする態度 【道徳】 ☆道徳的価値を自覚できる力 ☆道徳的実践力・判断力 【特別活動】 ☆個性の伸長 ☆人とかわる力 ☆自主的・実践的な態度 ☆協力しながら解決を図る態度
本校の総合的な学習の時間のねらい				4年 I 川は自然の宝箱（70時間）体験活動24時間 一学年一実践 (1)多摩川で「発見」や「はてな」を見つけよう（27時間） ○地域の水の流れと多摩川のつながりを調べたり、多摩川での共通体験行ったりすることを通して、課題設定を行う。 (2)多摩川博士になろう（25時間） ○多摩川の自然に関心をもちて体験活動や問題解決学習を行うことを通して、課題追究の力を身に付ける。 ○体験活動や問題解決学習を通して地域の自然への親しみや愛着をもつ。 (3)多摩川とわたしたち（18時間） ○多摩川の環境を守るために、自分たちがどのように関わり、行動するか考える。			
総合的な学習の時間の学習を通して児童に育てたい力				5年 I 連光寺 SATOYAMAプロジェクト（70時間）体験活動21時間 一学年一実践 (1)連光寺森林調査隊（22時間） ○桜ヶ丘公園や谷戸田での環境保全の活動（米作り体験・タケノコ堀）を体験する活動を通して、地域の自然の価値について考え、自分のテーマを探る。 (2)SATOYAMA博士になろう（26時間） ○自分のテーマに沿って調べたことや考えたことを作品にまとめ、発表会を開いて交流し、森と生き物のつながりや森の役割などについて考え、地域・保護者の方やユネスコスクールに向けて、発信交流する。 (3)SATOYAMAから未来を考えよう（22時間） ○炭焼き体験から森と人間のつながりを考え、現代の地球環境の課題を見つめ、自分たちにできることを考え、行動する。			
◇本校の考える持続可能な社会づくりのための課題解決に必要な「6つの能力・態度」 ア 環境や社会の仕組みを理解する。 イ 学び方を身に付ける。 ウ 課題をつかみ、考え、判断し解決する。 エ 価値を見出し、思いや考えを伝える。 オ 人・自然・社会に関心をもち、意欲的に関わる。 カ 協力してよりよい社会をつくろうと行動する。				6年 I 未来にやさしいエネルギー（70時間）体験活動24時間 一学年一実践 (1)SDG s ってなんだろう（8時間） ○SDG s の17の目標について、世界の問題と照らし合わせて捉える。 (2)ストップ地球温暖化 再生可能エネルギー大作戦（40時間） ○地球温暖化の原因が人間のエネルギーの使い方にあることを理解し、その解決のために自然エネルギーの可能性を体験的に追究し、エネルギーの使い方について考える。 (3)SDG s から見つめる私たちの未来（22時間） ○地球環境や世界の課題を解決するための目標SDG s 通して、これからの未来の社会の在り方について考える。 ○これまでの学習をふりかえり、自分たちが築く未来の社会について具体的に考え、総合的な学習の発表会などで提案する。			
保護者・地域の願い		総合的な学習の時間学習を支える地域の環境					
・基礎的な学力を身につけてほしい。 ・思いやりの心をはぐくむ教育を行ってほしい。 ・人々と積極的にかかわることのできる子どもになってほしい。 ・健康でたくましい子どもになってほしい。		●自然豊かな環境にある。 ●古くから人々の暮らす地域で、文化財が多く残っている。 ●本校の教育に協力的な人材・施設が多い。 ○里山 … 都立桜ヶ丘公園・市立大谷戸公園の里山 旧森林総合研究所多摩試験地の雑木林 ○川 … 多摩川（乞田川、大栗川を含む） ○雑木林ボランティア・高尾森林科学園 ○都立多摩桜の丘学園・東京都障がい者スポーツ協会 ○東京ヴェルディ ○みゆき幼稚園・みどりの保育園 ○連光寺児童館・連光寺福祉館・連光寺学童クラブ・ 聖ヶ丘図書館・聖の郷・高齢者施設 ○多摩市社会福祉協議会 ○地域の農家の方 ○地域の野鳥愛好家 ○NPO法人、多摩川センター（多摩川リバーミュージアム） ○多摩市水辺の楽校・自然観察指導員 ○建設技術研究所○パルテノン多摩の学芸員					